

祖師谷地区社協だよい

令和2年度 第1号 (第38号)
令和2年 9月 1日 発行
祖師谷地区社会福祉協議会広報部

祖師谷地区社会福祉協議会
会長 西崎 守



未だ収まらぬコロナ禍の連日の報道、追討ちをかけるように猛暑による熱中症多発。そのような中ですが、祖師谷・千歳台地区の皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと推察いたします。

日頃より当地区社協にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
令和2年度も昨年度に増して様々な事業を計画し、皆様のご参加をお待ちするところをございましたが、新型コロナ感染拡大で、総会も異例の書面にて行い、取り敢えず今年度のスタートをきりましたものの、感染拡大防止の観点から「高齢者バス交流会」や「夏休みファミリー映画会」等々かなりの事業・活動を実施できずに現在に至っております。一日も早く終息し事業を再開できることを切に願い、できることをできる範囲で進めてまいります。

7月東京でも雨の多い日が続きましたが、初旬には熊本県に線状降水帯が長時間居座り球磨川が氾濫、下旬には山形県でも長時間の豪雨で最上川が氾濫し甚大な被害が発生しました。犠牲になられました多くの方々のご冥福と行方が分からぬ方々の一日も早い発見を、心よりお祈り申し上げます。又、被害に遭われました皆様におかれましては、コロナ禍と猛暑も重なりご心労は計り知れぬことと心よりお見舞い申し上げます。最近の異常気象を考えますと、私もいつどこで遭遇するか分かりませんので、他人事ではありません。一日も早い復興をお祈り申し上げております。

本来であれば、7・8月は社協会費募集強化月間で、皆様にご協力をお願い申し上げるところでございますが、コロナ禍で例年のようにお願いできない状況でございます。しかし、地域の皆様のご協力で集まりました会費の半分は、当地区社協の事業・活動費として地域に還元されます。社協会費は年間を通じていつでもお受けしておりますので、例年ご協力くださいます各団体様はじめ地域の皆様には、コロナ感染防止対策をされた上でご協力いただければと思っております。

まだまだ暑い日が続きます。くれぐれもご自愛くださいますようお祈り申し上げます。

【四季俱楽部】

自宅での過ごし方の工夫を紹介し合い、感染予防に取り組む生活に役立てている。また拠点で2部屋使い密を避けて座席をレイアウト。自宅での生活を披露し合い、感染予防の生活について参考にし合っています。

※写真①



【セタ会】

体操の指導員が派遣されなくなったが、一人暮らしの高齢者が多いため活動を続けている。ラジオ体操第1・第2、みんなの体操、を集まって行っている。



【ミニディなかよし会】

活動自粛中に落ちた心身の回復を図る体操を、マスク着用も考慮し、ゆっくりと行っています。

※写真②

【あしたばの会】

熱中症に気を付けながら、自分たちでストレッチ＆深呼吸をし、動きが少なくなっている生活のケアをしています。

※写真③



《社協としても》

- ・対局ではなく講義形式にて皆で知識を深めるなど、条件に合う活動形態を提案。
- ・指導員がいなくてもDVDやCDを使った運動の勧め。
- ・会場がコロナにより使用できない場合に、別会場への提案や受け入れ調整など。
- ・安全に活動できるように所要人数の調整や換気にについての周知、アルコールや清掃用消毒などの感染防止備品を準備。

《社会福祉協議会 祖師谷地区事務局の職員紹介》



地区担当（右）

櫻井宗一郎さん
(さくらいそういちろう)

地域福祉支援員（左）

萬寶通子さん
(まんぼうみちこ)

どうぞよろしくお願ひいたします！



コロナに対して社協の対応や変化、事例などについて

- 1) 「自粛生活中の健康的な生活習慣を維持するために」としてシリーズでメルマガを配信
... 内容例 ...

「運動・食事・お口の清潔が大切です！」

- ・自宅での運動、お買い物ついでに人ごみを避け少し遠回りしてお散歩して帰る。
- ・しっかり食べて身体の調子と免疫力を維持するために、バランスのよい多様性に富んだ食事を三食欠かさず食べる。
- ・お口を清潔に保つことが感染症予防に有効として、毎食後と寝る前に歯磨きをしましょう。
- ・自粛生活で人と話す機会が減り、お口の力が衰えることもあるので、電話も活用し意識して会話を増やしましょう。

- 2) ふれあいサービス訪問が中止になった場合は、お独り暮らしの方など安否に不安がある方へ電話での連絡確認。

支えあい活動拠点の使用が中止になった場合、各団体の代表者などにサロン・ミニディ参加者に対して電話などの見守りを依頼。

メルマガの登録は t-se-shakyo@sg-m.jp へ空メールを送信してください。

☆☆☆ サロン・ミニディの工夫 ☆☆☆

【子育てサロンおおきくなあれ】

日頃はゆるやかなつながりで支え合い、住所やメールアドレスを伺っていない参加者もいたが、参加なさったことがある全員に、電話したり、手紙を届けたり、メールアドレスを教えてもらったりし、悩み事を相談したり情報交換ができるよう、いつでも連絡が取りあえる体制を整えて、つながっている。

持病のある方・電車で参加する方が多いので活動を自粛しているが、会報を作成し、メール等で送り、交流を維持している。

【成城元気会】

集まるることは控えているが、全員に、自分でできる体操のプリントを配り、自宅で身体を動かすように励ましている。

【ほうの会・木綿の会】
代表者が、折に触れ、電話で皆さんの様子を聞いている。

【あかね短歌会】

各自が読んだ短歌を、メールや郵送でやり取りし、季節を感じている。

【笑いヨガ】
推進員の佐野雅子さんにご紹介していただき「わはは」と、おかしくなくても笑うことが健康に役立つことを伝えました。



【アップル・マイプラン成城・祖師谷いきいき貯金クラブ・成城カトリア・など】

部屋の密を防ぐため、参加者を2グループに分けて活動。

令和2年度の事業・活動計画（予定）

ファミリーの集い 映画会

中止

子ども用品交換会

検討中

高齢者バス交流会

中止

及び 七夕交流会

いす・ベンチ設置事業

駅前広場の工事に際しての対処や補修など、
必要に応じて行っています。

地域敬老事業 9月

各町会自治会等で
行われる敬老事業へ助成

実施

推進員と

サロン・ミニディの
交流会

未定

及び 推進員研修

広報・PR

広報紙発行 9月・3月

実施

PR活動 ふるさとフェスティバルの
中止のため

中止

すこやか講座

(介護者リフレッシュ事業 兼 講演会)

未定

社協会員会費募集活動

個別に対応中

歳末たすけあい

・地域支えあい活動(11・12月)

未定

今年度は、新型コロナ感染拡大の影響で、
ほとんどの事業・活動ができずにいます。

今後の状況により、開催が可能になる事業・
活動がありましたら、ポスターなどでお知らせ
いたします。詳細はそちらをご覧ください。

お問い合わせは、

砧地域社会福祉協議会事務所 (5727-6101)

又は、祖師谷地区事務局 (070-3946-9801)

まで

〔 社協会費について 〕

社会福祉協議会(社協)は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていく「支えあいのまちづくり」をめざし、地域住民や福祉活動グループなどのご支援とご協力のもとに、地域福祉活動を推進している住民主体の団体です。社協は、その会費を財源として、様々な福祉事業に取り組んでいます。

《会員の種類及び会費》

一般会員 年額 300円以上 5,000円未満

特別会員 年額 5,000円以上

法人会員 年額 5,000円以上

法人からご協力いただく会費については、

法人税法上の「損金算入」の対象となります。

皆様がご協力くださった会費の50%は、次年度の祖師谷地区の高齢者・障害者・子育て世代などを対象とした祖師谷地区社協の事業に、又残りの50%は、ふれあいサービス事業・サロン活動補助金・権利擁護事業など全区を対象に社協が行う地域福祉活動に使用されています。1年を通して随時募集をしております。引き続きご支援・ご協力をお願ひいたします。